

マニライフ生命カップ 第12回全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会 長崎県代表 長崎県立長崎西高等学校に初の栄冠！

マニライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼 CEO:ギャビン・ロビンソン、本社:東京都新宿区、以下「マニライフ生命」)がメインスポンサーとして協賛する、全国の高校生を対象とした金融教育クイズイベント「マニライフ生命カップ 第12回全国高校生金融経済クイズ選手権 エコノミクス甲子園 全国大会」(主催:認定NPO法人 金融知力普及協会)が2月18日(日)、東京都内で開催され、長崎県代表の長崎県立長崎西高等学校(以下「長崎西」)2年生チームが全参加47チームによる熱戦を制して優勝しました。長崎西チームには優勝トロフィーと、副賞としてニューヨーク・ポストン研修旅行が贈られ、研修旅行では、ニューヨーク証券取引所やマニライフ生命のグループ会社ジョン・ハンコックの本社を訪問する予定です。

地方大会を含めた予選には2名1チームとして史上最多の516校より1,296チーム(2,592名)が参加し、全国大会へは、地方大会を制した45校、インターネット大会の優勝校、そして台北代表チームの合計47校、94名が出場しました。

全国大会に出場した高校生は、前日に実施された筆記試験形式のクイズとプレゼンテーションを経て、決勝ラウンドに臨みました。決勝戦には4チームが勝ち残り、激戦の末、長崎西が前回大会準々決勝敗退の雪辱を遂げ優勝を果たしました。優勝チームの山口温大(やまぐちあつひろ)さん(17歳)と深松恵杜(ふかまつけいと)さん(17歳)は「昨年初めて参加し負けてしまったので、リベンジを果たせてうれしい。エコノミクス甲子園で得た知識を今後生かしていきたい」と優勝の喜びを語りました。準優勝は、広島県代表安田女子高等学校、3位は鹿児島県代表ラ・サール高等学校、4位は茨城県代表茨城県立土浦第一高等学校という結果になりました。

本イベントは、これから社会に羽ばたく高校生が、世の中がどのような金融経済の仕組みで動いているかを理解し、クイズを楽しみながら金融経済知識の基礎を学ぶことを目的に、毎年行われています。マニライフ生命は本イベントの趣旨に賛同し、次世代の金融知力の向上に貢献したいと考えています。

全国大会の詳細は、大会公式ウェブサイト(<http://econ-koshien.com/>)をご参照ください。



難易度の高い問題はもちろん、工夫が凝らされたルールも見どころの一つ。決勝戦で競い合う高校生たち。



優勝した長崎県代表長崎西チームの山口温大さん(左)、深松恵杜さん(右)とマニライフ生命社長のロビンソン。



これまでの大会内容および優勝校

回数	地方大会数	参加チーム数	参加学校数	優勝校	出身地方大会名
第 1 回	3 大会	33 チーム	25 校	ラ・サール高等学校	福岡大会
第 2 回	10 大会	237 チーム	90 校	開成高等学校	関東大会
第 3 回	15 大会	425 チーム	154 校	東大寺学園高等学校	大阪大会
第 4 回	20 大会	535 チーム	201 校	ラ・サール高等学校	鹿児島大会
第 5 回	23 大会	600 チーム	237 校	灘高等学校	関西大会
第 6 回	25 大会	647 チーム	244 校	東大寺学園高等学校	奈良大会
第 7 回	34*大会	860 チーム	335 校	東海高等学校	愛知大会
第 8 回	40*大会	1,023 チーム	378 校	千葉県立千葉高等学校	千葉大会
第 9 回	40*大会	1,134 チーム	401 校	宮崎県立宮崎西高等学校	宮崎大会
第 10 回	43*大会	1,121 チーム	410 校	新潟県立新潟高等学校	新潟大会
第 11 回	47*大会	1,170 チーム	447 校	金沢大学附属高等学校	石川大会
第 12 回	46*大会	1,296 チーム	516 校	長崎県立長崎西高等学校	長崎大会

*インターネット大会を含む。

認定 NPO 法人 金融知力普及協会について

金融知力普及協会とは、全ての人々に金融知力の重要性ならびにその必要性を知っていただき、その金融知力を身につけていただくためのお手伝いをする特定非営利団体です。消費者、財界、教育界、金融界などから広く知恵を集め、会の趣旨に賛同する会員により支えられ、すべての人に金融知力を養ってもらうために活動します。ウェブサイト: <http://www.apfl.or.jp>

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、130 年の歴史を持ち、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(マニユライフ)のグループ企業です。プランライト・アドバイザー(自社営業職員)、金融機関、代理店の 3 つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。ブランド・スローガン「今日を生きる。明日をひらく。」のもと、お客さまが自ら健康で豊かな未来を切りひらいていくためのサポートをしています。詳細はホームページ (www.manulife.co.jp) をご覧ください。公式フェイスブックページ (<https://www.facebook.com/ManulifeJapan>)、Twitter ページ (<https://twitter.com/ManulifeJapan>) でも情報発信しています。



マニユライフについて

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションは、世界有数の大手金融サービスグループです。米国においてはジョン・ハンコックのブランドで、その他の地域ではマニユライフとして事業を行い、お客さまの夢や志をかなえるための的確なアドバイスやソリューションをご提供しています。マニユライフは個人・団体・機関投資家のお客さま向けに、ファイナンシャル・アドバイスや保険、資産運用・形成のための商品やサービスをご提供しています。2017 年末現在、マニユライフは世界中で 34,000 人の職員と 73,000 人のエージェントおよび数千の販売パートナーを擁し、2,600 万を超えるお客さまに商品やサービスをご提供しています。マニユライフの管理運用資産は、2017 年 12 月末現在おおよそ 1.04 兆カナダドル(8,294 億米ドル)です。また、過去 1 年の間にお客さまにお支払いした保険金、給付金および利息は約 267 億カナダドルとなりました。マニユライフは主にカナダ、米国、アジアで 100 年以上にわたって事業を展開しています。カナダのトロントに本拠を置き、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。

